

<100人委員会からの提言に対する市の取り組みの考え方(抜粋)>

市役所改革



市民サービスの向上に向けて、市役所組織の活性化や職員の資質向上が必要であると考えており、検討に時間を要するものもありますが、来年度の人事異動に併せて検討していきたいと考えています。

（商工業活性化） にぎわいのまちづくり



中心市街地の活性化については、基本計画を見直すとともに、弥生にぎわい拠点整備、太平（三角）公園の整備などに取り組むこととしています。提言いただいた駐車場の整備、レンタサイクル、青空市は、庁内プロジェクトで検討するほか、中心市街地活性化懇談会でも協議していただくことにしています。

市役所改革



市の経営効率化については、限られた財源で効果的、効率的に行政運営を行うため、行政評価システムを構築し、第三者による評価機関を設けるなど、適正な運用を行っていきます。また、行政改革を強力に推進するための組織体制の整備を検討します。

観光都市づくり



観光振興を進めるためには、交通アクセスの充実を図るとともに、観光拠点や魅力あるイベント、情報発信などの整備・充実を戦略的に進め、さらには鳥取文化の創造なども併せて考えていく必要があります。関係者との協議や、計画策定など、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

市民参画の充実



市民参画の推進については、市民が主役の新しい市政の実現をめざし、今後も一層の充実を図ります。また、情報提供の充実についても、特に市報について、さらに親しみやすく、わかりやすい市報とするため、市民のみなさんが市報づくりに参加するシステムを検討します。

地場産業の振興



農業振興については、給食などの食材に地場産物を使用するためのシステムづくりや、“農ある暮らし”の実現に向けて、市民農園の整備充実の検討を進めていきたいと考えています。また、農業経営の活性化対策や、都市と農村との交流を一層促進させていきたいと考えています。

子育て支援



男女共同参画の視点をいかしたまちづくりを進めるため、各種委員会の公募委員枠を拡大するなど女性が参加しやすい環境整備に努めます。また、子どもを生み育てやすい環境づくりや、家庭と仕事の両立支援に一層努力します。

都市空間の整備



魅力あるまちづくりを進めるため、「緑の基本計画」、「中心市街地活性化基本計画」、「弥生にぎわい拠点整備計画」、「湖山池周辺地域公園基本計画」などの見直しや策定のなかで、さらにみなさんと協議していきたいと考えています。

生活しやすいまちづくり 高齢者・障害のある人が



平成15年度に策定する「地域福祉計画」の検討委員会の中で、専門家や関係者の意見をお聞きしながら、福祉施策の充実について協議していきたいと考えています。また、新しい「福祉の手引き」を発行するとともに、介護サービスの選択にあたって参考としていただくガイドブックを作成することにしています。

教育の充実



学校・家庭・地域社会がそれぞれの機能を発揮し、連携を図りながら、子どもたちの健やかな成長に向けて教育を充実させていくことが必要であると考えています。また、特色ある学校づくりや学校週5日制への対応について、地域との連携を図りながら検討していきたいと考えています。

環境先進都市づくり



行政の役割としては、環境を守るためのシステムづくりや活動に対する支援を積極的に行うことが重要であると考えています。このため、地域でごみの分別や減量化の啓発などを行う環境推進員（仮称）の配置や、古紙・新聞紙の回収などに新たに取り組んでいきたいと考えています。

二・三 文化・コミュニティの充実



市民のみなさんと協力して、鳥取文化づくりを進める必要があるため、新たに総合的に文化の振興を図る組織体制を整備することを考えています。地域コミュニティの拠点である公民館の充実、夢のある地域づくりに向けて必要なことと考えており、市町村合併も踏まえ検討していきたいと考えています。

100人委員会の提言とこの改革プランの全文は、ホームページや市役所総合案内、地区公民館などでご覧いただけます。